

平成 23 年 度 事 業 報 告 書

23 年 1 月 1 日から 23 年 12 月 31 日まで

特定非営利活動法人 モンキーマジック

1 事業の成果

冬季において、昨年開催地域を縮小したロッククライミング等野外活動事業を、継続実施地区となった東京、大阪、名古屋、そして仙台で行った。東日本大震災被災地となった仙台地区においては、地域の状況を鑑み、3月以降スクールは1年間を目処に休止とした。

7月にはイタリアで開催された障害者クライミング世界選手権に法人代表を選手として派遣し、併せて帰路フランス・ツールズの視覚障害者教育リハビリ施設への調査なども行った。また同選手権には、仙台で被災した視覚障害者の出場を支援すべく、渡航費などの寄付を行った。

受託事業として、視覚障害児保護者団体とのタイアップにて、ロッククライミング教室を定期的で開催することが出来た。また大学授業、自治体事業、講演会などの受託も行き、活動の普及と、障害者の理解促進につなげることも出来た。さらに大学など教育機関との調査研究も活動の専門家による客観的評価を得て継続している。

脆弱であった事務局運営体制は、ボランティアベースであるものの、支援者が増え、法人運営体制そのものの体制強化が出来始め、継続してきた障害者にもわかりやすいホームページ等の運営をさらに前進させる体制作りを進めることができた。

事業名	内 容	実 施 時	実 施 所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
ロッククライミング等野外活動事業	各季節に適した岩場やクライミングジムでの講習会の実施。日帰り、または一泊二日程度	61日	静岡県伊東市、長野県川上村、相模原、仙台、名古屋、大阪 など	1回2人×61=122	195人	1,065,880
合計						1065,880
活動の普及・啓発活動事業	視覚障害者にとっても利用しやすいホームページを開設、パンフレットを作成し、活動の普及・啓発を図る。	随時	法人事務所	1人	一般市民 不特定多数	120,000
	視覚障害者クライミング世界・日本選手権・つくば技術大学等クライミング体験会等を実施・協力	随時	長野県長野市、イタリア・アルコ、筑波技術大学など	合計7人	一般市民 不特定多数	493,994
その他目的を達成するために必要な事業	東日本大震災被災視覚障害クライマー世界選手権出場支援のための寄付金支出	6月	仙台市	1人	1人	350,000
合計						963,994